

衆議院内閣委員会ニュース

平成 26.6.11 第 186 回国会第 23 号

6 月 11 日（水）、第 23 回の委員会が開かれました。

1 サイバーセキュリティ基本法案起草の件

- ・平井たくや君外 5 名（自民、民主、維新、公明、みんな、生活）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者平井たくや君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・提出者平井たくや君（自民）、提出者原口一博君（民主）、提出者松田学君（維新）、提出者遠山清彦君（公明）、加藤内閣官房副長官及び政府参考人に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決めました。（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、生活 反対一共産）

2 サイバーセキュリティの確保に関する件

- ・平井たくや君外 7 名（自民、民主、維新、公明、みんな、生活）から提出されたサイバーセキュリティの確保に関する件の決議案について、提出者近藤洋介君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを委員会の決議とすることに決めました。（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、生活 反対一共産）
- ・菅内閣官房長官から発言がありました。

（発言者及び主な発言内容）

関 芳 弘君（自民）

- ・内閣官房セキュリティセンター（NISC）の体制強化及びサイバーセキュリティ関連予算を充実させる必要があると考えるが、提出者の見解を伺いたい。
- ・サイバーセキュリティの確保において国が主導的役割を担うべきと考えるが、提出者の見解を伺いたい。

高 木 美智代君（公明）

- ・起草案を議員立法として提出する趣旨について提出者に伺いたい。
- ・中小企業者によるサイバーセキュリティの確保に関する自主的な取組に対する対応方針について経済産業省に伺いたい。
- ・国民に対してサイバーセキュリティの重要性に関する普及啓発をどのように行っていくか、政府に伺いたい。

近 藤 洋 介君（民主）

- ・サイバーセキュリティに関し、国際連携の取組の必要性は今後高まると考えるが、提出者の見解を伺いたい。
- ・起草案成立後、サイバーセキュリティの確保のためには体制整備及び恒常的な予算の確保が必要と考え

るが、加藤内閣官房副長官に今後の対応を伺いたい。

- ・人材の登用・交流や技術開発において、民間企業との連携が重要であると考えているが、加藤内閣官房副長官の見解を伺いたい。

中 丸 啓君（維新）

- ・起草案の検討にあたっての理念について、提出者に伺いたい。
- ・起草案第 3 条第 2 項に、国民一人一人の「サイバーセキュリティに関する認識を深め、自発的に対応することを促す」とあるが、そのための今後の取組について提出者に伺いたい。
- ・情報の活用とサイバーセキュリティのバランスについて、提出者の見解を伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・起草案第 18 条に関し、「我が国の安全に重大な影響を及ぼすおそれがあるもの」及び「関係機関における体制の充実強化」の具体的な内容について、提出者に伺いたい。
- ・国家安全保障戦略におけるサイバーセキュリティの位置付けについて、政府及び提出者に伺いたい。
- ・現在、米国とのサイバー防衛協力をどのように進めているか、政府に伺いたい。